

タンケン・ハッケン・ホットケン

森 登 | MORI NOBORU

11月22日、四間道にある伊藤家の掃除ボランティアに参加しました。西区役所から建築士会名古屋西支部へ応援依頼があった為です。伊藤忠左衛門は清洲越商人で、南陽町等の新田開発を行い、同じ清洲越商人の伊藤次郎左衛門（松坂屋）・伊藤家と区別して、・川伊藤とも呼ばれました。その分家で、蔵が四間道沿いと堀川沿いに残っていて、当時の水運を活かした事業の反映を偲ばせています。

この写真は以前、四間道探検の時に撮りました。防火帯としての蔵の並びの割には、「切れ目」が

あり、出入り枠の造形も面白くて、思わずシャッターを切りました。今回のボランティアで「切れ目」の確認が出来ました。伊藤家の裏庭から、蔵と蔵の間を通過して、四間道への出入り口になっていたのです。「伊藤家の事業」が生んだ「まちの造形」なんて、大げさ…？。

座敷前の中庭には、見事な「つくばい」が。実は、この板塀、束柱の中には、土塀と木の柱が隠れているとのコト。見えてるのは、木製のカバーなんですね!!!。次回は是非本物を見たいものです。



ENGAWA NEWS

ENGAWA NEWS 2009年12月号
発行：NPO法人まちの縁側育くみ隊
〒461-0002 名古屋市東区代官町29-18
柴田ビル1階 まちの縁側MOMO内
TEL&FAX：052-936-1717
E-mail：info@engawa.ne.jp

落ち葉・松葉を拾って、掃除して。見事なコケが出てきて、中庭の空の色との対比が鮮明になって、掃除をさぼって写真をパチリ、パチリ。

堀川に面した蔵には、かつての船着場からの荷物の搬入スペースが残っていて、ナ、ナントのフキが自生しているではありませんか。草むしりをしながら、あれやこれやと思いをめぐらせて…。

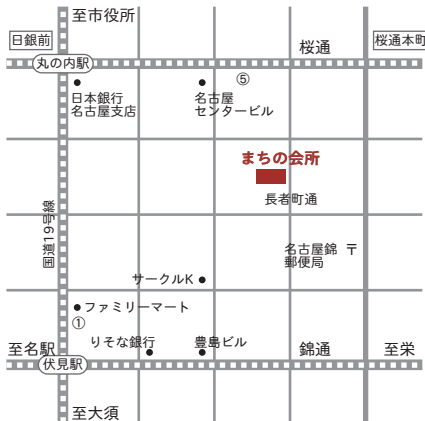
右の石のステップを上った所に、30帖程の蔵の土間床の跡があり、木々の間からは堀川が見えています。陽だまりのステージのようになっています。伊藤家には、まだまだ面白いクウカンが眠っていそうです。次回の掃除ボランティアでは、部屋の中を見せてもらおうかな…。

■今月の理事

森 登 (モリノボル)

まちの縁側育くみ隊の理事であり、人と物をつなぐ技をもつ建築設計のプロフェッショナル。専門学校の講師も務める。

まちの会所
MACHI no KAISHO



まちの会所
愛知県名古屋市中区錦2-6-13
長者町糸びすビルPart3・2階
アクセス
名古屋地下鉄桜通線丸の内駅下車5番出口
より徒歩3分
問い合わせ先
担当：名畑
TEL&FAX：052-201-9878
E-Mail：info@engawa.ne.jp
錦二丁目まちづくりHP：
<http://www.kin2.bpl.jp/index.html>

■シドニーと名古屋の学生合同チームによるまちの織り直し提案

愛知産業大学造形学研究所研究員 名畑 恵
NSW大学(ニューサウスウェルス大学)の13人の学生たちは調査分析提案力アップのフィールドとして、マドリッド(スペイン)と錦二丁目の選択肢からなんと錦二丁目を選んだ。「まちの日常と非日常をみつめまちへの提案を」のお題を課したのはジョン・ケイリック教授。11月11日から、まち中に作業スペースを設け、えびす祭りやトリエンナーレイベント、日常に戻るまち、の濃密な体験をしたNSW×名古屋7大学合同の若者たちの切磋琢磨の成果は11月25日に発表された。まちの会所としてまちと学生のつながりを担当した私は、今回の取組が単に提案力を鍛えるスクールとしてのまちの関わりだけでなく、学生からまちが栄養をもらい高め合う関わりが想像以上にふくらんだことに感激した。まちへのヒントがいっぱいつまった学生提案の視点は以下(当日の延藤安弘氏によるまとめ)

- まちの織り直しかた**
～まちづくりマスタープランへのヒント～
- ①多様なまざり合い—Music district ,Tea Museum、教育施設の分布など 新たな産業、機能導入へ
 - ②すぐのできるアクションをおこしていこう—ランチモールなど小さなアクシ

- ョンによって賑わい発信を
- ③歩いて楽しいみちづくり—骨格的軸の提案と、地区外とつながる視点
- ④小規模ビルの個別リニューアルの連鎖システム
- ⑤多様な会所の花を咲かせよう—屋上・路地・パッサージュなど人々のおもいの表情があらわになる居場所としての会所に
- ⑥会所の魅力を呼吸できる錦二型多世代居住—混ざり合いの都心型住居提案へ
- ⑦駐車場と駐輪場の新たなしくみによる歩いて楽しいみちづくり
- ⑧公共交通機関によるまちとの接続の拡充

最後に延藤氏は「学生から頂いた大きな気づき、クリエイティブチャンスを生かし、Dreams Come Trueでいこう」としめくくった。嵐のように来たかれらを受けとめる土壌としての地元のコミュニティ力にも関心させられた今回、都心にすがすがしい風の流れを感じた。

■錦二丁目まちのしゃべり場第4回
日時：12月10日(木) 18:00～
場所：名古屋センタービル9F
テーマ：「アートと祭とまちの幸せな出会い—あいちトリエンナーレイベントと糸びす祭をふりかえり来年を展望する」

OPEN: 月・水・金13:00～17:00
[記入無] 錦二丁目関連
[N] まちの縁側育くみ隊
[E] 延藤安弘個人

12月

月	火	水	木	金	土	日
	[E]10:50愛知淑徳大学Lec. [E]東京・住総研会議 1	[13:00]錦二取材 [N]19:00NPO理事会 2	[E]14:00岐阜協働まち育て打合せ 3	[E]15:00東京・建築学会審査ヒヤリング 4	[E]若狭集落計画 5	[E]若狭集落計画 6
[10:00]錦二都心居住部会 7	[E]10:50愛知淑徳大学Lec. [E]18:00ASU延藤小杉研ゼミ 8		[E]13:30岡崎市本多邸委員会 [18:00]錦二しゃべり場 10	[E]18:00県トリエンナーレ幻燈会&WS 11	[E]東京・住総研フォーラム 12	13
[18:00]錦二マスタープラン委員会 14	[E]10:50愛知淑徳大学Lec. 15	[E]13:30岐阜協働まち育て幻燈+WS 16	[E]10:00岡崎市本多邸答申 [13:00]横浜よりまちの会所視察 [18:00]錦二理事会 17	[18:00]錦二マスタープラン企画会議 18	[E]13:30ASU Lec. [E]17:00ASU延藤小杉研ゼミ 19	20
[E]札幌市立大学Lec. [E]札幌市職員勉強会 21	[E]札幌市ファッションリテーター養成講座 22	[E]札幌エコビレッジ 23	24	25	26	[N]ゴジカラ村新しい住まいづくりの会WS 27
28	29	30	31			[]内の数字は時間を表します

やさしさや美しさの中には…

最近、牛山剛著『夏がくれば思い出すー評伝・中田喜直』を読んだ。中田喜直さんと言えば、日本人なら誰もが一度は耳にしたことのあるだろう『ちいさい秋みつけた』『夏の思い出』『雪の降る街を』などの童謡の作曲者として知られている。中田喜直さんの作ったメロディは、やさしい上に心の中にしみこんでくるかのような美しさに溢れている。「日本のシューベルト」とも云われているようだ。中田さんが一番影響を受けた作曲家がショパンであり、シューベルトだということから、なるほど…と納得である。

中田喜直さんは、そのやさしくて美しい曲調の作品群とは異なって、合理主義者で激しい気性の人だったらしい。音楽のことに限らず、政治的な発言や、嫌煙権運動や死刑廃止論に対する反対意見など、歯に衣着せない発言をしたり、エッセイに書いたという。作品のイメージと作者の実態とのギャップがあった人なのだろう。音楽にも妥協を許さない人で、童謡も聴く側、子どもにおもねるのではなく、純粋に歌詞から受けたイメージをそのままメロディにしていったそう。また、自分の兄弟や仲間が作った曲であっても、つまらないものにははっきりとそのような意思表示をしたという。それも童謡や叙情歌の質を高めるためだった。なにやらずごい人である。そうなのだ。やさしく美しい作品を創る人の心中には、激しさや厳しさが息づき隠れているのである。

考えてみればショパンやシューベルトに限らず、美しい曲を書いたクラシックの音楽家たちも、決して常人には理解できない個性的な人生を送っている。ショパンのピアノ曲があればほど甘美なのは、生命を削りながらも己の恋愛や故郷ポーランドへの想いを作品化して行ったからだろう。芸術作品とは、あまりにも個人的な体験から生まれる、その人に固有の表現の形なのだ。



大久保康雄
(オオクボヤスオ)
まちの縁側育くみ隊の理事であり、紙芝居集団・風穴一座座長を務めるなど、多種多様な顔をもつ
チェアウォーカー



魔法の杖と 不思議なびっくり箱

今回のゲストは、障がい者や高齢者の方々における情報格差の解消をめざして活動されている【シュヨネット】代表の河島正幸さん。お話のタイトルは『魔法の杖と不思議なびっくり箱』

河島正幸さんは、1961年名古屋市生まれ。人生の半ばまで至極普通の、河島さんご本人の言葉を借りるなら「順風満帆」な生活で、意気揚々と人生を謳歌していた。しかし、1990年、平成2年に右足の痛みを覚え、病院へ診察に行ったところ、骨盤から右足首までの広範囲の骨に腫瘍が見つかった。そのまま入院、手術をした。その間に職を失った河島さんは、ハローワークに行き、椅子に座ってする仕事なら自分にも出来るだろうということで事務職に就いた。しかし、骨腫瘍が再発。以前とは別の部位の手術をすることになった。結局、河島さんはその後も1991年から1998年の7年間で5度の手術をすることになるのだが、さすがに会社から退職勧告を受けた。再び職を失い、病気の苦しさ、痛みに加えて経済的に困窮していた河島さんは、ハローワークの職員の薦めもあって三河一宮町の身体障害者職業訓練校に入り、そこでパソコンと出会った。

パソコンの普及は、OSのWindows98の登場とともに一気に広がったと言っても過言ではないが、ネット社会の到来をもたらしただけではなく、障がいをもつ人たちの就業のあり方とか、ネットを通じてのコミュニケーションの容易さや、仕事のシステムまで変化させてしまった。平べったく言えば、障がいをもつ人たちの仕事の多様化、効率化が起こってきたのである。障がいをもつ人も、パソコンさえ操れば仕事ができる！ ネットを通じて多くの人々と文章による会話ができる！

これは河島さんのみならず、障がいをもつ人たちにとって画期的な出来事であった。

河島さんはこの「不思議なびっくり箱」にのめり込み、仲間とともに【電気仕掛けの仕事人】という、障がい者のための在宅ワークをめざしたNPOを立ち上げる傍ら、愛知県障害者技能競技大会・ホームページ部門に出場して優勝を果たしたり、全国大会に愛知県代表として出場した。

こうして活躍する一方、河島さんはこのパソコン社会、ネット社会に対するある課題が気になっていた。それは情報格差の問題である。パソコンが普及しているとはいっても、やはりそこには使える人と使えない人が現れる。パソコンを使える人にとっては、ネットを通じていろいろな情報を得ることが出来るが、使えない人たちはその情報を得ることが出来ない。情報保障の問題とも絡んでくるのだが、視覚や聴覚に障がいをもつ人たちにもこの便利なアイテムを使って、いろいろな情報を得て



ジネンカフェvol.033
日 時：2009年11月7日(土)
14:00～16:00
テーマ：魔法の杖と不思議なびっくり箱
ゲスト：河島正幸さん(シュヨネット代表)
参加費：300円(カフェ代別途)
場 所：くれよんBOX
主催・共催：NPO法人まちの縁側育くみ隊
かたひらかたろう
くれよんBOX

もらいたい。いや、障がい者に限らず、それは高齢者にも言えることで、これを解消したい！ と、河島さんは思った。

現在、河島さんは【シュヨネット】というNPOを立ち上げ、コミセンを使って誰もが気軽に参加出来るパソコン講座や、障がい者の職業訓練や各種作業所でのパソコン講師、出張パソコンボランティア活動で、休む暇がいほど忙しいという。しかし、仕事がなかった時代に比べると、現在の方が「働ける喜び」が感じられて充実しているという。

河島さんの半生は、とてもドラマティックでよほど精神力が強い人なのだろうな…と思った。これからお体に気をつけられて、活動を続けていただきたいものである。

ジネンカフェ vol.034



12月5日(土)

14:00 ~ 16:00

人と人の縁を紡いで福となす

—MOMOは進化形まちの縁側

人は人とのつながりの中で自らを発見し、気づきを得て自分の人生を豊かにしてゆくものと思っています。生きていく中で不安に感じることはたくさんありますが、MOMOのような居場所を通していろいろな人たちが出会い、交流する姿に生きるヒントを得て、「こんな繋がりもあるんだ」とか「こんな人もいるんだ」と、自分はひとりで生きているのではないことを感じていただけたら幸いに思います。

ゲスト

延藤節子

まちの縁側MOMO

主宰

1957年、名古屋生まれ名古屋育ち。1995年の夏、現在の【文化のみち榎木館】出会ったことがきっかけで、和室にておもてなし番茶の家を担当。まちマップづくりに参加したり、つきいち縁側企画に主体的に関わることなどを通して、まちと人と人が繋がる楽しさを実感。まちの縁側MOMOを主宰して今年で7年目になる。

参加費：300円 カフェ代別途

場所：くれよんBOX

地下鉄御器所駅8番出口
(エレベーター)より徒歩5分。

〒466 0012

名古屋市昭和区小桜町3-11羽ね屋敷1階

Tel 052-733-5955

<http://www.crayon-box.jp/map.htm>

昭和区役所
8番出口

御器所駅

～お問い合わせ・申し込み先～

NPO法人 まちの縁側育くみ隊
名古屋市東区代官町29 18

柴田ビル1階 まちの縁側MOMO内

Tel/Fax 052 936 1717

E-mail ookubo@engawa.ne.jp

主催・共催 NPO法人まちの縁側育くみ隊、かたひらかたろう、くれよんBOX

まちの縁側MOMOの「おいしい、たのしい、あったかい」ダンランの数々。
ぜひ、ご参加ください。

**山田郁子さんの伴奏のもと、
さあ歌いましょう！**



童謡からシャンソンまでおなかの
底から声を出して歌いましょう
日 時：12月8日(火)
10:30～12:00
参加費：500円(お茶代込)

**手作り楽しもう会
12月のテーマは「クリスマス★」**



日 時：12月4日 10:00～12:00
「ビーズのクリスマスブーツ」
11日、18日 10:00～12:00
「ボタンのクリスマスツリー」
参加費：700円(お茶代込)
+材料費500円

ダンボール工作

東区多世代の出会いと交流の居場所づくり事業



今月はクリスマスタペストリーを
作ります！
日 時：12月17日(木)
15:30～17:30
講 師：図画工作むらた
材料費：500円

ごま食堂の月イチ食堂

第2土曜日の夜は・・・



12月はお休み

「旬の野菜・豆・雑穀を使った
ビストロ料理」
日 時：--月--日(土)
18:00～22:00
料 金：1,500円(別途ドリンク代)

食楽だんらんもも屋

第3土曜日の夜は・・・



日 時：12月19日(土)
19:00～22:00
参加費：1品(お酒or食べ物)持寄り
※飛入り参加は500円
※お酒は有料で用意して
います

お食事とお菓子MIL

第4土曜日のランチは・・・



「野菜を中心とした
月毎の薬膳ランチ」
日 時：12月26日(土)
11:00～16:00
料 金：800円
1日20食限定

つどいの広場♪ハーモニー♪

平成21年度なごやつどいの広場助成事業



0～3歳の子どもさんと親ごさんで参加していただけます
日 時：月・水・木 10:30～12:30
※11:30よりランチタイム
※お弁当は持参も注文もOK(注文は1個500円)
※祝日はお休みさせていただきます
参加費：300円/1回(保険料含む)

パソコンなんでもコーナー



パソコン・インターネットに関する
簡単な質問・相談コーナー!!
まずは気軽に来所下さい。
日 時：毎週水曜日・金曜日
14:00～17:00
講 師：堀靖郎さん

《クリスマスアドベント展》
 クリスマス絵画と作り手のぬくもりある小物の展示
 日 時：12月8日(火)
 ～12月25日(金)

☆1日限定☆
 クリスマスcafe&パーティー
 日 時：12月19日(土)
 15:00～18:30



《妊婦さんのサロン》
 初めての赤ちゃんを迎えるママ同士、お茶を飲みながら楽しくおしゃべりしませんか。
 日 時：12月10日(木)
 13:00～14:00
 参加費：300円(お茶代込)

《福を招くしめ縄づくり》
 講 師：深谷若美さん
 (愛知県技人)
 日 時：12月25日(金)
 ①10:00～12:00
 ②13:00～15:00

材料費：500円
 ※東区多世代の出会いと交流の居場所づくり事業として行います。

《まちの縁側MOMO
 年末年始のお休みのご案内》
 まちの縁側MOMOは下記の日程の間お休みさせていただきます。
 日 時：2009年12月27日(日)
 ～2010年1月11日(月)

《つどいの広場♪ハーモニー♪
 年末年始のお休みのご案内》
 つどいの広場♪ハーモニー♪は下記の日程の間お休みさせていただきます。
 来年は2010年1月7日(木)よりオープンさせていただきます。

日 時：2009年12月23日(水)
 ～2010年1月6日(水)



まちの縁側MOMO
 愛知県名古屋市東区代官町29-18
 柴田ビル1階
 アクセス
 名古屋地下鉄桜通線車道駅下車①番出口より徒歩10分
 名古屋地下鉄東山線新栄町駅下車②番出口より徒歩10分
 問い合わせ先
 担当：延藤節子
 TEL&FAX：052-936-1717
 E-Mail：momo@engawa.ne.jp

12月

OPEN: 火～金 13:00～17:00
 OPEN: 土・日 イベント開催日

月	火	水	木	金	土	日
	1	[10:30] つどいの広場♪ [14:00] パソコンコーナー 2	[10:30] つどいの広場♪ 3	[10:00] 手づくり会 [14:00] パソコンコーナー 4	5	6
[10:30] つどいの広場♪ 7	[10:30] 歌いましょう会 8	[10:30] つどいの広場♪ [14:00] パソコンコーナー 9	[10:30] つどいの広場♪ [13:00] 妊婦さんサロン 10	[10:00] 手づくり会 [14:00] パソコンコーナー 11	東区社会福祉協議会「たかおか福祉デー」出店 12	13
[10:30] つどいの広場♪ 14	15	[10:30] つどいの広場♪ [14:00] パソコンコーナー 16	[10:30] つどいの広場♪ [15:00] ダンボール工作 17	[10:00] 手づくり会 [14:00] パソコンコーナー 18	[15:00] クリスマスcafe [19:00] もも屋 19	20
[10:30] つどいの広場♪ 21	22	23	24	[10:00]&[13:00] しめ縄づくり 25	[11:00] MIL・Cafe 26	27
まちの縁側MOMO年末年始のお休み 2009年12月27日(日)～2010年1月11日(月)						
28	29	30	31			[]内の数字は時間を表します

"縁側"に行きたくなる
インフォメーションペーパー

ENGAWA NEWS

ENGAWA NEWS 2009年12月号
発行：NPO法人まちの縁側育くみ隊
〒461-0002 名古屋市東区代官町29-18
柴田ビル1階 まちの縁側MOMO内
TEL&FAX：052-936-1717
E-mail：info@engawa.ne.jp

まちの縁側MOMOの日常
Daily life of MOMO 

思わず「ただいま」といいたくなるMOMO。
そんなMOMOは毎日こんなことしてます。



ありがとう!!「歩こう!文化のみち」無事、イベントを終えることができました。

どんぐり広場に「ゲル」登場!

前日には味方さんと黒谷さん、お仲間のみなさまが大阪からゲルを運んで来て下さいました。みんなで力を合わせ、夕方にはどんぐり広場にゲルが



出現!

当日のゲルの
中では馬頭琴の
音色が響き、モンゴルミルクティーを味わいながら、緩やかな時間が流れていました。民族衣装の体験もあり、どんぐり広場はモンゴルの世界にトリップ!

モンゴル料理etc

シンキローのボルドさんが美味しいモンゴル料理を提供して下さいました。MOMOサポーターによるお菓子や肉みそおにぎりの販売。子どもたちの駄菓子屋さんまで登場し、イベントに華を添えてくれました。

モンゴル舞踊に歌と馬頭琴演奏

アルナさんの舞踊、ウランゴアさんと布林さんの歌、ジリムドさん、シドロゴさんの馬頭琴演奏に民族衣装も素敵で、モンゴルの世界を感じる素晴らしいステージとなりました。



たっちゃん&ポポロン

自転車で登場した「たっちゃんの紙しばい」は、モンゴルクイズ?が飛び出し、子どもたちは満面な



笑顔。ウクレレのポポロンさんによるインチキホーミーは「おみごと!」でした。二人のジョイント・パフォーマンスに、客席は大いに盛り上がっていました。

